

船舶事故調査報告書

平成26年5月8日

運輸安全委員会（海事専門部会）議決

委員 横山 鐵男（部会長）

委員 庄司 邦昭

委員 根本 美奈

事故種類	乗揚
発生日時	平成25年12月9日 02時45分ごろ
発生場所	鹿児島県中種子町女洲海岸 中種子町所在の熊野港防波堤灯台から真方位018°2海里（M）付近 （概位 北緯30°29.6′ 東経130°58.5′）
事故調査の経過	平成25年12月11日、本事故の調査を担当する主管調査官（門司事務所）ほか1人の地方事故調査官を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。
事実情報 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等 L×B×D、船質 機関、出力、進水等	漁船 清福丸、13トン MZ2-10385（漁船登録番号）、有限会社清福丸 13.91m（Lr）×3.75m×1.73m、FRP ディーゼル機関、502kW、平成23年3月26日 第294-24433号（船舶検査済票の番号）
乗組員等に関する情報	船長 男性 52歳 一級小型船舶操縦士・特殊小型船舶操縦士・特定 免許登録日 昭和54年6月15日 免許証交付日 平成24年9月10日 （平成30年8月26日まで有効）
死傷者等	なし
損傷	右舷船底に破口
事故の経過	本船は、船長ほか2人が乗り組み、船首約1.1m、船尾約1.6mの喫水により、平成25年12月8日15時00分ごろ中種子町熊野漁港を出港し、15時20分ごろから同漁港沖で漂泊を開始した。 船長は、漂泊しながら、無線局からの気象情報及び19時ごろの天気予報を聞いていたところ、天候の悪化が見込まれたことから、漂泊を続けて様子を見ることとした。 船長は、本船が、北西の風により、南東方向に流されていることを確認し、21時30分ごろから操舵室内の寝台で眠っていたところ、12月9日02時45分ごろ、突然に発生した衝撃で目を覚まし、本船が熊野漁港北方にある女洲海岸付近の干出浜（岩）に乗り揚げたこ

とを知った。

本船は、その後、クレーン台船に引き揚げられた後、全損処理された。

気象・海象

気象：(1) 21時20分ごろにおける乗組員の観測

天気 曇り、風向 北西、風力 1

(2) 気象観測値

本事故発生場所の北方約12km付近に位置する中種子地域気象観測所における平成25年12月8日20時30分～9日02時50分の観測値は、次のとおりであった。

時刻 (日/時:分)	10分間平均		最大瞬間		降水量 (mm)
	風向	風速 (m/s)	風向	風速 (m/s)	
8/ 20:30	WNW	1.5	WNW	1.5	0.0
20:40	NW	0.8	NW	1.5	0.0
20:50	NW	0.5	NNW	0.5	0.0
21:00	NNW	0.9	N	1.0	0.0
21:10	NNE	0.7	NE	1.0	0.0
21:20	静穏	0.2	ENE	0.5	0.0
21:30	静穏	0.2	SW	0.5	0.0
21:40	NE	0.4	NE	1.0	0.0
21:50	静穏	0.0	SSE	0.0	0.0
22:00	S	0.3	SSW	1.0	0.0
22:10	W	0.4	NW	0.5	0.0
22:20	WSW	0.6	WSW	1.5	0.0
22:30	静穏	0.2	N	0.5	0.0
22:40	W	0.4	NNW	0.5	0.0
22:50	NW	0.5	WNW	0.5	0.0
23:00	WSW	0.3	SW	1.0	0.0
23:10	E	0.3	ENE	1.0	0.0
23:20	ESE	0.5	ESE	1.0	0.0
23:30	ESE	0.5	SE	2.1	0.0
23:40	ESE	1.5	ESE	2.1	0.0
23:50	ESE	2.0	E	3.1	0.0
24:00	ESE	1.9	ESE	3.1	0.0
9/ 00:10	ESE	2.0	SE	3.1	0.0
00:20	ESE	2.2	ESE	4.1	0.0
00:30	ESE	2.7	ESE	5.1	0.0
00:40	ESE	3.2	ESE	4.6	0.0
00:50	ESE	3.2	ESE	5.7	0.0

	<table border="1"> <tbody> <tr><td>01:00</td><td>ESE</td><td>3.6</td><td>ESE</td><td>5.1</td><td>0.0</td></tr> <tr><td>01:10</td><td>ESE</td><td>2.9</td><td>SE</td><td>4.1</td><td>0.0</td></tr> <tr><td>01:20</td><td>ESE</td><td>3.7</td><td>SE</td><td>6.2</td><td>0.0</td></tr> <tr><td>01:30</td><td>ESE</td><td>3.7</td><td>ESE</td><td>7.7</td><td>0.0</td></tr> <tr><td>01:40</td><td>ESE</td><td>2.8</td><td>ESE</td><td>4.6</td><td>0.0</td></tr> <tr><td>01:50</td><td>ESE</td><td>3.9</td><td>ESE</td><td>6.2</td><td>0.0</td></tr> <tr><td>02:00</td><td>ESE</td><td>3.7</td><td>ESE</td><td>5.1</td><td>0.0</td></tr> <tr><td>02:10</td><td>ESE</td><td>4.3</td><td>ESE</td><td>7.2</td><td>0.0</td></tr> <tr><td>02:20</td><td>ESE</td><td>4.1</td><td>ESE</td><td>6.2</td><td>0.0</td></tr> <tr><td>02:30</td><td>SE</td><td>3.5</td><td>SE</td><td>5.1</td><td>0.0</td></tr> <tr><td>02:40</td><td>SE</td><td>3.8</td><td>SE</td><td>5.7</td><td>0.0</td></tr> <tr><td>02:50</td><td>ESE</td><td>3.6</td><td>ESE</td><td>5.7</td><td>0.0</td></tr> </tbody> </table>	01:00	ESE	3.6	ESE	5.1	0.0	01:10	ESE	2.9	SE	4.1	0.0	01:20	ESE	3.7	SE	6.2	0.0	01:30	ESE	3.7	ESE	7.7	0.0	01:40	ESE	2.8	ESE	4.6	0.0	01:50	ESE	3.9	ESE	6.2	0.0	02:00	ESE	3.7	ESE	5.1	0.0	02:10	ESE	4.3	ESE	7.2	0.0	02:20	ESE	4.1	ESE	6.2	0.0	02:30	SE	3.5	SE	5.1	0.0	02:40	SE	3.8	SE	5.7	0.0	02:50	ESE	3.6	ESE	5.7	0.0
01:00	ESE	3.6	ESE	5.1	0.0																																																																				
01:10	ESE	2.9	SE	4.1	0.0																																																																				
01:20	ESE	3.7	SE	6.2	0.0																																																																				
01:30	ESE	3.7	ESE	7.7	0.0																																																																				
01:40	ESE	2.8	ESE	4.6	0.0																																																																				
01:50	ESE	3.9	ESE	6.2	0.0																																																																				
02:00	ESE	3.7	ESE	5.1	0.0																																																																				
02:10	ESE	4.3	ESE	7.2	0.0																																																																				
02:20	ESE	4.1	ESE	6.2	0.0																																																																				
02:30	SE	3.5	SE	5.1	0.0																																																																				
02:40	SE	3.8	SE	5.7	0.0																																																																				
02:50	ESE	3.6	ESE	5.7	0.0																																																																				
	海象：波高 約 1.5m、潮汐 下げ潮の中央期、潮高 約 100cm																																																																								
その他の事項	<p>船長は、熊野漁港における夜間の出入港に危険を感じていた上、沖における錨泊経験が少なかったため、漂泊することとした。</p> <p>船長は、目覚まし時計を9日03時00分にセットしていた。</p> <p>船長は、レーダーの接近警報が本船を中心とした周囲1Mで機能するようにしていたが、警報音には気付かなかった。</p>																																																																								
分析 乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり なし あり 本船は、熊野漁港東方沖で漂泊中、船長が眠っていたことから、南東寄りの風に圧流され、女洲海岸付近の干出浜（岩）に乗り揚げたものと考えられる。																																																																								
原因	本事故は、夜間、本船が、熊野漁港東方沖で漂泊中、船長が眠っていたため、南東寄りの風に圧流され、女洲海岸付近の干出浜（岩）に乗り揚げたことにより発生したものと考えられる。																																																																								
参考	今後の同種事故等の再発防止に役立つ事項として、次のことが考えられる。 <ul style="list-style-type: none"> ・漂泊中は、船橋当直者を配置すること。 																																																																								